

# 共通テーマ 持続可能な自治区運営について 宮脇区の課題と対応

仕事を持つ役員と若者の増加を踏まえた自治会運営の模索

令和5年10月18日（水）午前10時 西山口地区集会 宮脇区公民館 @宮脇区

## 1 宮脇区の概要（背景）

（令和5年1月1日現在）

1,315世帯うち1,040世帯が自治会加入（自治会加入率**79.0%**）

掛川市内で、一番世帯数の多い自治会（二番 家代の里約760世帯）

人口 3,190人 幼少年人口（0～14歳） 601人 18.8%

生産年齢人口（15～64歳） 2,035人 63.8%

老人人口（65歳以上） 554人 17.4%（高齢化率）

有権者数（18歳以上） 2,361人 74.0%



過去5年間で230世帯が戸建て住宅へ転入

昨年度32世帯が戸建て住宅へ転入、うち9世帯が区内アパートから転入



## 課題の背景

【創成期】戦後公民館活動開始→多様な住民、強いリーダーシップが必要

自治会・青年団・婦人会の育成

貧富の格差・マナーの格差

【地域のリーダーが役員（名誉職）】

その後、青年団→祭り青年 婦人会→女性部

【現在】時代の変化→安定した生活・高齢化社会・働き方改革

【働きながら自治会役員の時代】

時代の変化に応じた改善が必要

→若者が働きながらできる役員の可能性

## 2 課題と対策

### 仕事を持つ役員や、若者の意見を取り込んだ自治会運営の模索



- 働き方改革の進展、ほとんどの役員が就業 (2025年70歳就業機会確保)

- **【働きながら自治会役員の時代】**これに**対応**できる**組織運営**への割り切り
- **【役員は名誉職という意識から脱却】**多様な意見を集約反映する**自治会活動**
- **【仕事と用事は最優先】**余力を自治会活動に参加 (**協力態勢の共通理解**)
- 若者の意見を取り込んだ自治会活動 (**年齢構成**を考えた**区独自のイベント**)
- **多様なイベント**による**区民参加の拡大** (顔の見える**自治会**)

## 仕事を持つ役員事務の軽量化

- 1 電子データを活用した事務引き継ぎ（紙媒体の廃止）  
→**役員パソコン配付 過去5年間のデータを蓄積共有**  
(紙媒体から新たな資料を作成する必要がない)
- 2 年間行事予定から役員会、組長会の開催一覧を作成（各自家に掲示）  
→今まで、その都度開催案内を出していったが合理性を欠くため廃止
- 3 LINEを活用した情報共有→仕事後に対応可能（ない人には電話連絡）
- 4 イベントは、新組織【健康文化部】が専属対応（区独自のイベント）

### 3 組織改革による多世代交流の促進（顔の見える地域づくり）

令和4年度【西山口まちづくり協議会】**体育部、女性部廃止**  健康増進部創設



**【宮脇区自治会】  
体育部、女性部廃止**



**宮脇区独自のイベント「健康文化部」創設** 若い世代で構成する組織  
(宮脇区の年齢構成を考慮したイベントに特化) 運営（男女共同参画を視野）

- (1) **①地域交流 ②健康増進 ③文化教養** の三本柱で**多世代交流活動に重点**
- (2) 企画実行に**専門の区民コーディネーター**を配置し、**質の高いイベント実施**
- (3) 区の目標「みんなで**支え合う地域づくり**」を絶えず意識して企画実行

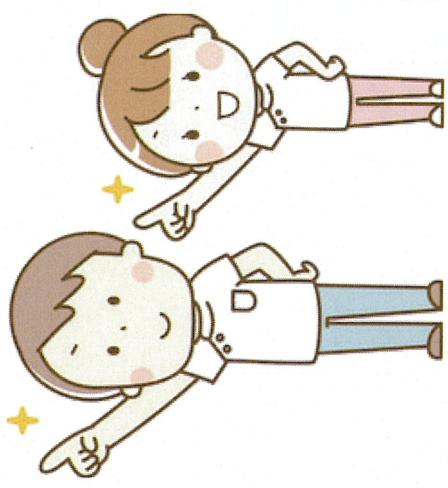
## 4 目標の設定

何のために区があるのか活動内容を明確化する。

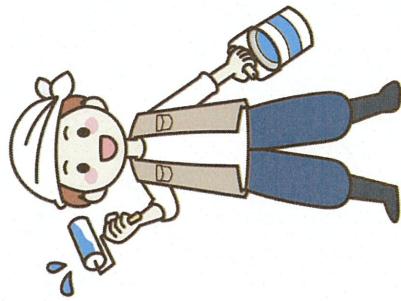
- ・宮脇区の中長期的な目標（令和3年度設定）

### ・みんなで支え合う地域づくり

- ・みんなで参加支え合う地域づくり（七夕まつり、秋祭りなど）
- ・みんなで安全で安心して暮らせる地域づくり（防災訓練、見守りネットワーク）
- ・みんなでより美しい地域づくり（春季、秋季地区一斉清掃）



みんなでより美しい地域づくり



錆のゴミ集積所を区費塗装

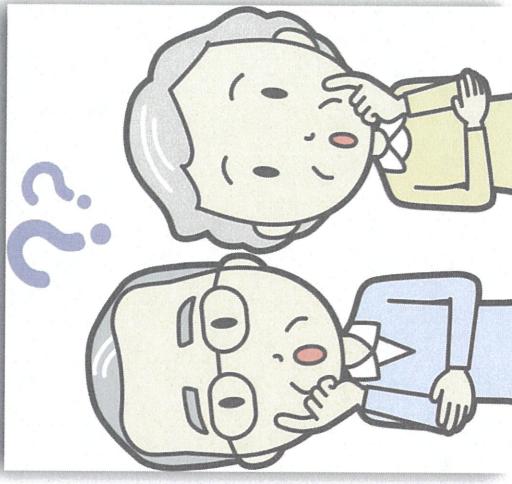
SBS電波塔北側水路パイプガードレールの区費塗装



## 時代の変化に伴う活動の検証

### 【自治会活動の検証項目】

役員だけの自治会活動になつていないうか？  
押し付けの自治会活動になつていないうか？  
持続可能な自治会活動には何が必要だらうか？



## 押しつけの自治会活動の改善

### 区費の徴収

**[現行]** 全世帯一律徴収（令和4年度まで）

**[改善]** 80歳以上の単身世帯→区費の **1/3 減額徴収**

### 清掃協力費（区一斉清掃）

**[現行]** 欠席世帯から2,000円一律徴収（令和2年まで）

**[改善]** 高齢者等で作業ができない世帯や高熱などとの体調不良世帯等は**組長判断で免除**

## 区費改善の付帯効果

**【改善】** 80歳以上の単身世帯→区費の1/3 減額徴収

→高齢者の経費負担軽減

→組長が区費を徴収するため**80歳以上**の単身世帯を**把握**  
→組長として組内高齢者の見守りへの**重機づけ**

## 清掃協力費改善の付帯効果

**【改善】** 高齢者等で作業ができるない世帯や高熱などの体調不良世帯等は**組長判断で免除**

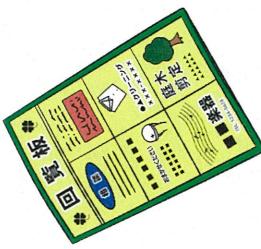
→組長として自治会活動への**責任感**の醸成

→組長の判断を求める**区民**の組長への**信頼感**

→組長を中心とした組内の「**お互い様**」の**雰囲気**作り

## 5 イベントの募集方法の検証と改善

【現行】回覧でイベント参加募集→回覧中に参加者名が他人に知られ名簿記入をためらうケースもある。（個人情報流出）  
→参加・不参加を決められないうちに回覧板が回ってしまう。（参加意欲の喪失）



### 【改善】募集案内全戸配付とQRコードで参加申し込み

- 案内が全戸配付のため、いつでも参加を決められる
- QRコードで参加申し込み（個人情報が公開されない）
- 個人情報に敏感な若者の気軽な参加が期待できる
- QRコードが使えない人は主催者に直接電話して申し込む



## 6 イベントの主旨

- ・ イベントで、お互い顔見知り  
**参加したくなるメニューを用意**
- ・ 家族の枠を超えた多世代交流  
幼い頃から自治会活動に関わる  
→**自治会の担い手育成**
- ・ 企画や提案を区民に求める  
**区民が気軽に提案や企画ができる区の体制**
- ・ →「顔の見える」相互協力態勢へ進化

令和5年度

# 宮脇区のしおり

宮脇区定期総会：資料

令和5年4月23日（13:30～）宮脇区公民館



みんなで支え合う地域づくり

## 7 イベントの模索 例（まずはやってみてから考え方）

- ① 秋祭り 企画：祭り青年・広域交流
- ② 地域交流・健康増進・文化教養 企画：健康文化部・趣向調査
- ③ みんなで輪投げ大会 企画：健康文化部・地域交流
- ④ 親子農業体験教室 企画：宮脇区・地域家族交流
- ⑤ 若者が運営する敬老会 企画：宮脇区・区担い手育成
- ⑥ 何にもしない合宿 企画：40代区民・区が支援
- ⑦ 子育て応援 宮脇区フリマ 提案：30代区民・区が企画

## イベントのスタイル

自治会（役員）が主催するイベント  
自治会（部会）が主催するイベント  
区民が主催するイベント  
区民が提案するイベント

- **自治会がイベントを企画し実行するもの**という既成概念（硬直化）  
イベントへの受身の参加（参加動員をかけた場合もある）  
→企画や提案を区民に求める（区民が気軽に提案・企画可能な区の体制）  
→イベントに多くの区民を巻き込む（必然的に担い手育成となる）  
→イベントへの能動的参加（区民からの要望を集約して企画）



## ① 秋祭り

### 祭り青年主体で伝統文化を継承

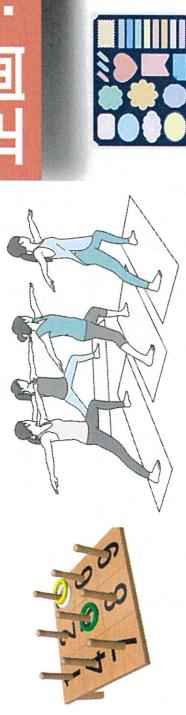
- ・みんなで参加、支え合う地域づくり
- ・多くの参加による賑わい
- ・伝統文化を継承しながら新しい工夫
- ・節度ある祭りの進行（ごみゼロ）
- ・介護施設、保育園訪問の余興





## ②地域交流・健康増進・文化教養

企画：健康文化部



### ・体験会で区民の興味傾向を確認

区民のニーズに合ったイベントを企画  
(R5は輪投げ・ヨガ・パステルアート体験会を予定)

### ・身近な区民に講師を依頼

区民から講師を募る。並行して潜む講師を発掘

・写真 「認知症との寄り添い方を学ぼう」文化教養  
講師：認知症ケア専門士 区民

### ・専門の区民コーディネーターを配置

成果の検証 次に繋げる質の高い企画と開催

## ③みんなで輪投げ大会

### 企画：健康文化部・地域交流

- ・シニアクラブ（楽しみ会）で行なつていた**輪投げ大会**をシニアクラブの協力を得て、子供から大人まで**地域多世代交流の観点**で実施。
- ・→シニアクラブメンバーに活力を生み出し、**核家族化**の中で子供たちがお年寄りから頑張れよとの声をかけられ見守られる暖かさに感動するなど大きな成果が得られた。
- ・→子供から大人まで参加を拡大しただけで大きな効果。



## ④親子農業体験教室

### 企画：宮脇区・地域家族交流

- ・毎年多くの働き盛りの若者の転入者が多く、お互いの顔の見えない自治会になっている。

- ・→土地所有者様の協力を得て非耕作地130坪を借り受け、栽培管理を通して、地元農業指導者や参加者同士の**交流を深める**。

- ・→泥んこになつて遊べる場の提供

全国活動するNPO法人が、子供に薪割り、火おこし、穴掘りの作業希望をとったところ穴掘りが60%以上と圧倒的に多いとのこと。



## ⑤若者が運営する敬老会

企画：宮脇区・担い手育成

多くの若者の参加を得て、みんなで  
お祝いする敬老会



・司会 小学校6年生

大きな声でハイハキと間合いの取れた司会ぶりは好評であった

・開会宣言 区長

・祝辞 区民代表 中学校3年生

宮脇区の伝承文化を踏まえて区の将来像を見据える祝辞、みなさん感動

・余興 (ゴスペル、保育園、シニアクラブ、祭り子供連)

・お祝い金及び記念品贈呈 祭り青年

市委託料2,500円/人区から感謝金1,000円/人を加え予算3,500円/人

お祝い金3,000円 記念品500円 (卓子)：孫に何か買ってあげる楽しみができた。自分の好きなものが買うことができるなどの多くの意見があり昨年度から現金支給。

・→ **自治会の担い手育成** (若者の参加と運営)

・→ 若者の運営に新鮮さを感じたと大好評



## ⑥何にもしない合宿

### 企画：40代区民leftrightarrow区で支援



- 小学生対象 宮脇区公民館を利用した合宿  
夕食・入浴後、午後6時30分から午後8時までに集合  
午後9時30分消灯  
翌朝午前7時半解散 朝食なし ゲーム類持ち込み禁止
- 大人が特別なことは何も用意しないで子供の自主性に任せること
- →自分たちで工夫し楽しい遊びができる  
**日ごろできない体験は一生の思い出となる**  
みんなで遊べる。みんなで会話できる。子供達だけで自由に過ごせる時間、みんなでお泊まりするワクワク感。
- →災害時に使う公民館に親しむ
- →楽しくこの地域を好きになつてもらえる機会

## ⑦年未大掃除を兼ねて子育て応援 宮脇区フリマ

主に子育て真っ最中の世帯へ、(提案：30代区民↔区で企画)  
不要になつた衣類やおもちゃの販売場所（公民館）の提供



### 1 目的

・同世代が顔見知りになり、会話の中で相互に子育ての相談ができる。

・多くの方と顔見知りになり、いち早く宮脇の風土に慣れ親しむ。

2 ルール 低額販売とし上限500円とする。収入は販売者のもの。

3 準備 当日各自物品持ち込みホールの床、机を利用して**自由に準備**（皆で工夫）

4 参加申し込みは不要 区民なら誰でも参加可能。

→区民の誰もが気軽にイベントを企画・提案できる**区の柔軟な対応**

## 8 イベント検索を通して考察

【若者が働きながらできる区の役員の可能性】

電子データーの蓄積・共有→事務量の軽減（ネットワークパソコン配置）

LINEを活用した運用の簡略化→いつでも処理可能（作業時間に余裕）

LINEネットワークで情報共有→天候に左右される農業体験で隨時開催変更連絡  
→健康文化部LINE会議・子供会のLINE連絡・祭り祭年のLINE連絡・役員会LINE連絡

働きながら祭り青年の祭り準備と開催（6か月前から準備・1か月前から夜間練習）

OA機器を多用した事務量の大幅縮小

→「ICTの技術」導入で50歳代役員の可能性が見えてきている。

## ICT 「Information and Communication Technology」

## (情報通信技術) の活用事例

教育分野→「個人タブレット配付」（**自治会活動へのヒント**）

教科書・資料の電子化、自宅で学べるオンライン授業  
動画を活用した授業、宿題をタブレットで家から報告等

→来年度「ICT活用についての作業部会」設置予定

農業分野→「スマート農業」深刻な人手不足を解消する方法  
農作業の効率化、高品質生産（気温・温度・水やり）管理  
収穫作業自動化（ロボット・AI技術）

建設分野→機械と人間が連携し工事を進める仕組み開発（清水建設）  
ドローンを活用した3D測量・3Dプリントによる製図



## イベント参加の補完

## ゴミ集積所を利用して参加の促進

- 区内18箇所のゴミ集積所

- 掲示板としてイベント開催案内と防犯・防災の啓発ポスターの掲示
- イベント情報→ゴミ集積所にあるという認識の定着化

ATMでお金が取ってることは、絶対にありません。

ATMでお金をおろすと、必ず手数料がかかる。

ATMでお金を振り込まれると、必ず手数料がかかる。

ATMでお金を預けようとすると、必ず手数料がかかる。

ATMでお金を出ようとすると、必ず手数料がかかる。

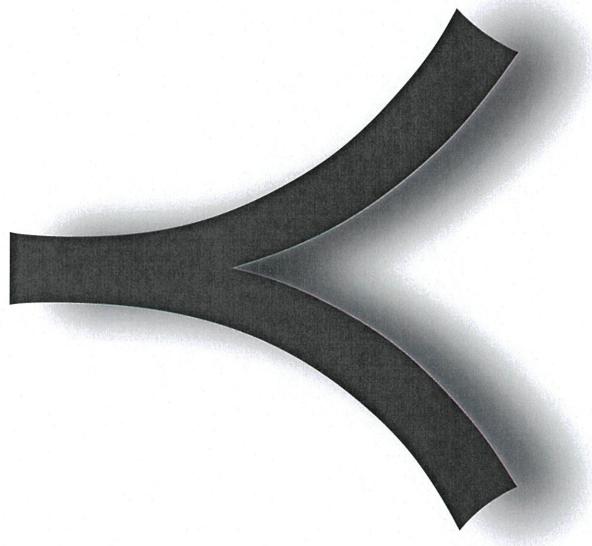
ATMでお金を借りようとするとき、必ず手数料がかかる。

ATMでお金を貸すとき、必ず手数料がかかる。

ATMでお金を借りようとするとき、必ず手数料がかかる。

お互いに支え合って「人」を形成

漢字：ひと

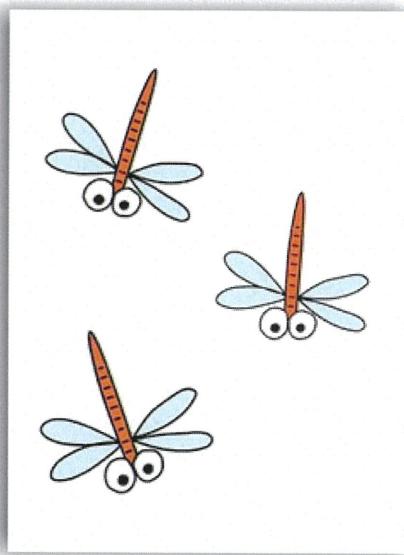


10まとめ

## 11 おわりに

### 宮脇区の特徴

- 七夕まつり、秋祭りに多くの参加を得て賑わいがある。



- 伝統的な祭り青年の団結力の強さと行動力、自治会活動に積極参加協力。  
(区は金は出すが口は出さない→祭り青年がみんなで考え自主的に行動)
- 区の目標 「みんなで支え合う地域づくり」が定着してきている。  
(不平不満を言わないで、みんなで自発的に協力する態勢ができる)



# 特殊詐欺被害の抑止

テキストを西山口地区全戸配付

- ・掛川市内で7件（914万円被害）

・老後生活のため蓄えている貴重な財産等の被害を防ぐため、特殊詐欺の手口を学んでいただき犯罪の被害に遭わないためのテキスト

- ・西山口地区区長会が警察の監修を受けて作成し、西山口地区全戸に配付

地域のみんなで 特殊詐欺の手口を学び  
被害にあわないためのテキスト



掛川市西山口地区区長会  
(溝水区・菌ヶ谷区・宮脇区・成瀬区・葛川区・青葉台区・金城区)

監修 掛川警察署生活安全課

## QRコードとは

QRコード「Quick Response」（即答） 1994年日本の自動車メーカー「デンソーワエーブ」が部品・製品管理のため考案

特許権放棄と携帯の普及から日本の技術が世界的に普及した一つ

母子手帳、ホッカイロ、カツターナイフ、絵文字